

# ミュージカル公演を通じて団員が結束— 青年団の大冒険

まちおこしの気運づけをめざし

町青年団では、初めての試みとしてミュージカル「星と波と風と」の公演を主催しました。

豊かな日本で、何不自由なく育った若者たちが南の島でさまざまな体験を通して、本当の意味での世界へ目を向けていく姿を興味深くえがいたものです。

赤字覚悟で取り組んだ団結成以来の大冒険。そこで団員のみなさんの心境を伺ってみました。



ミュージカル「星と波と風と」の一場面

## 見えてきた 新たな目標

今回のミュージカルにつきまして、皆様にお世話になり本当にありがとうございました。また、いろいろとご迷惑をお掛けしました。おかげでこの行事に対する全ての目標を達成することができました。

これまで活気も知名度もそれほどあるわけではない若者の



青年団長  
伊藤 忠之

集まりでしたが、団員誰もが心の中で「このままではいけない、何かないのか、何かしなくては。」という思いがあったはず。主催が決まり赤字覚悟で取り組んだものの、勿論団だけではどうしようもないことは充分わかっていました。皆さんへお願いして回っていただくには、まさかこれほどまで皆さんの力が力になってくださると思いませんでした。

今、無事に終わってみて、応援、協力して下さいました皆さんの温かい心に、感謝の気持ちでいっぱいです。団も昔のように活気が戻りました。そして今度は、お世話になった皆さんへ少しでも力になれるよう、新たな目標をもって頑張っていきたいと思っています。

